第５０回　熊日学童オリンピック

第５３回　熊本県下少年剣道錬成大会要項

　１．主　　催　　一般財団法人熊本県剣道連盟・熊本日日新聞社

　２．主　　管　　宇城市剣道連盟

　３．後　　援　　熊本県教育委員会・熊本県ＰＴＡ連合会

　　　　　　　　　宇城市・宇城市教育委員会（予定）

　４．協　　賛　　ＪＡ熊本果実連

　５．期　　日　　令和６年１０月１４日（月・祝）　午前９時００分　開会式

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　午前８時３０分　受付

　６．会　　場　　宇城市松橋総合体育文化センターウイングまつばせ

　　　　　　　　　宇城市松橋町大野８５　　ＴＥＬ　０９６４-３２-５５５６

　７．参加資格　（１）監督は、令和６年度の熊本県剣道連盟の年会費を納入し、登録会員であ

　　　　　　　　　　　ること。

　　　　　　　　（２）熊本県内の小学校、道場、その他責任者のいる団体の元で剣道を修行し

　　　　　　　　　　　ている小学生とする。

　　　　　　　　　　　なお、本大会に出場するために臨時に編成されたチームの参加は認めな

　　　　　　　　　　　い。

　　　　　　　　（３）出場チームは、学校・道場単位とし、１団体から複数チームの出場を認

　　　　　　　　　　　める。

　　　　　　　　（４）団体勝ち抜き戦と低学年の部への重複出場はできない。

　　　　　　　　（５）メンバー不足については、団体勝ち抜き戦３名以上、低学年２名以上な

　　　　　　　　　　　らば参加を認める。ただし、以下の申し合わせ事項に注意する。

　　　　　　　　　ア　５人制の場合：４名出場ならば次鋒を空け、３名出場ならば次鋒、副将

　　　　　　　　　　　を空ける。

　　　　　　　　　イ　３人制の場合：中堅を空ける。

　８．競技種目　（１）団体勝ち抜き戦（５人制）

　　　　　　　　（２）低学年の部（３人制・小学４年生以下）

　９．参加費　　団体勝ち抜き戦　１チーム　６,０００円

　　　　　　　　　低学年の部　　　１チーム　４,０００円

１０．参加申込　　加盟団体事務局へ申し込む。

　　　　　　　　　熊本県剣道連盟のホームページ〔http://kumamoto-kendo.org/〕

　　　　　　　　 （申込書をダウンロードして、加盟団体事務局へ申し込むこと）

１１．申込締切　　加盟団体事務局　９月２０日（金）

　　　　　　　　　熊本県剣道連盟　９月２５日（水）

　　　　　　　　　※新聞掲載の都合上、期日厳守

１２．組合せ　　組み合わせについては、前回大会（令和５年度）のベスト８をシードとし、

　　　　　　　　　主催者で抽選を行う。

１３．試合方法　（１）全日本剣道連盟剣道試合・審判規則同細則、及び「感染症予防ガイドラ

　　　　　　　　　　　イン（全剣連ガイドライン）」並びに本大会の申し合わせ事項によって

　　　　　　　　　　　実施する。

　　　　　　　　（２）団体勝ち抜き戦（５人制）の試合は、３本勝負で試合時間は２分とする。

　　　　　　　　　　　勝負が決しない場合は引き分けとする。ただし、大将同士の試合の場合

　　　　　　　　　　　は勝負が決するまで行う。なお、延長戦は２分区切りで、勝敗の決する

まで継続する。また、ベスト８以上の試合時間は３分とする。

　　　　　　　　（３）低学年の部（３人制）の試合は、３本勝負で試合時間は２分とする。勝

　　　　　　　　　　　負が決しない場合は引き分けとする。ただし、勝者数、総本数が同数の

　　　　　　　　　　　場合は、任意の代表者による代表戦を行う。代表戦は、１本勝負で行う。

　　　　　　　　　　　試合時間は２分とし、試合時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行う。

　　　　　　　　　　　延長戦は２分区切りで、勝敗の決するまで継続する。

　　　　　　　　（４）選手の変更については、疾病等により出場不可能な場合に限り欠員の補

　　　　　　　　　　　充を認めるが、登録選手の入れ替えは認めない。

　　　　　　　　　　　試合開始までに各試合場の審判主任に届け出る。

１４．表　　彰　　団体勝ち抜き戦、低学年の部ともに優勝チームには賞状と優勝旗、副賞、２

　　　　　　　　　位には賞状と副賞、３位（２チーム）には賞状と副賞をそれぞれ授与する。

　　　　　　　　　※予定

　　　　　　　　　その他、団体勝ち抜き戦においては、５人抜き、１０人抜き、１５人抜きの

　　　　　　　　　選手にその都度表彰を行う。（※対戦相手が５人を欠く場合は該当しない）

１５．安全管理　　出場者は各自、健康管理に十分留意して大会に出場すること。

　　　　　　　　　出場者には主催者側で１日傷害保険に加入するが、傷害等発生の場合は当連

　　　　　　　　　盟が加入している範囲内で対応する。

１６．個人情報保護法への対応

　　　　　　　　　申込書に記載される個人情報（漢字氏名、かな氏名、電話番号、学年、性別

　　　　　　　　　等）は、熊本県剣道連盟が実施する本大会運営のために利用する。なお、氏

　　　　　　　　　名、団体名、チーム名等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公

　　　　　　　　　表媒体（掲示用紙、ホームページ等）に公表することがある。さらに、剣道

　　　　　　　　　の普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

１７．その他　（１）オーダー表は当日の朝、受付時に提出する。

　　　　　　　　（２）選手は、全日本剣道連盟「感染症予防ガイドライン」（全剣連ガイドラ

　　　　　　　　　　　イン）に従う。面をつけて剣道を行う際には、飛沫防止等のため、口の

　　　　　　　　　　　部分を覆うシールドもしくは、面マスクを着用する。

　　　　　　　　（３）応援者の入館は認めるが、検温と手指の消毒は必ず行うこと。なお、感

　　　　　　　　　　　染状況に合わせて直前に変更することがある。

　　　　　　　　（４）各チーム及び保護者には、感染予防対策への協力をお願いする。

　　　　　　　　（５）試合場への出入りは役員、審判、監督、選手のみとする。

　　　　　　　　（６）試合場内での写真及び動画の撮影は、係員以外は禁止する。

　　　　　　　　（７）会場使用についてはマナーを守る。

　　　　　　　　（８）各チームで目印（赤・白の目印）を準備する。

　　　　　　　　（９）監督の服装は、剣道着・袴とする。

　　　　　　　　（10）感染状況により、中止する場合もある。

　　　　　　　　（11）今年は、熊日電子版にチームの写真とコメントを掲載するので、「熊日

　　　　　　　　　　　学童五輪　チーム紹介入力シート」の送付をお願いする。また、「新聞

　　　　　　　　　　　掲載用団体名簿」の提出もお願いする。